

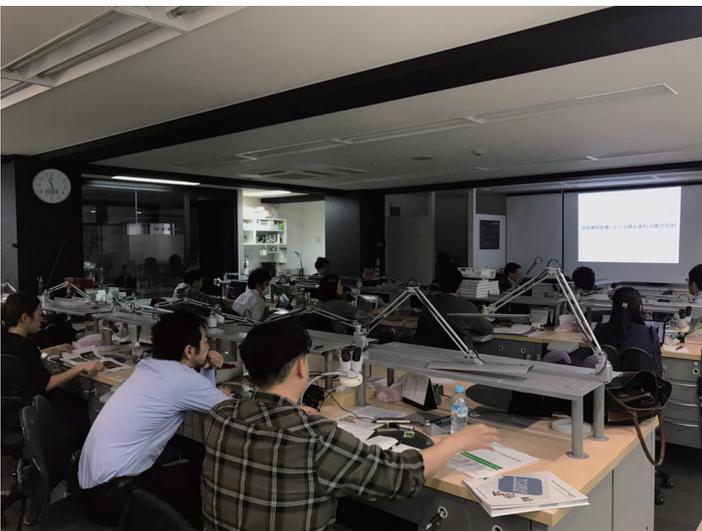
# LAZARUS

ラザロレポート report

「ラザロレポート」では月に一度、株式会社 LAZARUS のニュースをお届けします。弊社が取り組んでいることや、スタッフ紹介、小説「DTらざろクン」をご一読ください。

矯正歯科研修会

## 歯並び塾 2期 が スタート しました！



歯科医師対象の矯正歯科セミナーコース、「歯並び塾」の第2期がスタートしました。

講師は広島大学名誉教授 丹根一夫先生です。

今回は15名を定員とした募集でしたが、沢山のお問い合わせがあり、残念ながら参加できない先生も多くいらっしゃいました。

矯正についての新しい情報を惜しみなくお話しいただき、「わかりやすい」「疑問が解消された！」との声多数。およそ8か月間（隔月・5回コース）の無理のないペースで、実践的な内容を学べると好評です。

3期については未定ですが、ご要望があれば開催の可能性があるのであります。

ご興味のある先生は、会場の弊社までぜひご連絡ください。

## デンタル・ルネッサンス・ミーティング 大阪

参加  
しました！

2月11日に新大阪で行われた「デンタル・ルネッサンス・ミーティング / 大阪」に弊社からも数名参加させていただきました。

チェアサイドでの導入により、いよいよ普及期に入ったと言えるIOS。口腔内から補綴物までデジタルデータで繋がる本当の意味での「デジタルデンティストリー」の課題についての講演を拝聴しました。

最先端の臨床を目の当たりにして、非常にモチベーションが上がりました。

もはやデジタル抜きでは語れない歯科技工業界。今後の方向性・目指すべき所というものが明確化した1日でした。



技工所開業までの苦労や、思い出話をひたすら書くだけの、ただそれだけのコラムです。

～開業奮闘記～

# 誰が興味あるねん

ハ 治 郎

## 第2話 「号泣」

コンプライアンスが声高に叫ばれる昨今、「雇用」を考える経営者は、本当に気をつけないといけない時代です。無数の「ハラスメント」が存在し、万が一が起きてしまったら、確実に「一発アウト」の世の中です。これは会社に限った事ではなく、学校なんかでも同じ事が言えるでしょう。

しかし私が子供の頃は、先生は「殴ってくるもの」という存在でした。小学生の時は、殴られない日が無かったくらい毎日殴られていた気がしません（もちろん、私が悪いことばかりしていたのも事実ですが）。

しかし困った事に、当時殴ってくるのは先生だけではありませんでした。

これは私が小学校4年生の時の話です。

その頃、私は友人のF君と毎日公園で遊んでいました。その公園に行くには結構回り道をしないとイケませんでしたが、ある日、近道になる小道を発見したんです。ただ、その小道は今思えば「私道」だったみたいで、そこを通る度にオッサンに「ここを通るな！！」と怒鳴られていました。

私達は悪ガキでしたし、ちょっと肝試し感覚で、そのオッサンに怒鳴られるのを楽しんでいるような毎日でした。

しかしそんな日が長く続くはずがありません。ある日いつものようにその小道を通ると、いつも家の中から怒鳴ってくるオッサンが茂みの中から飛び出てきて、私達は捕まえられてしまったんです。

毎日私たちが通る時間は決まっていたので、オッサンは計算して茂みで待ち伏せしていたのでした。今なら、「捕まえられた」という事だけでも大問題になりそうなものですが、時は昭和。それだけで済むはずもなく、まずF君がボコボコに殴られたんです。積年の恨みとは恐ろしいものです、大人の大人が小学生を思いっきり殴るんですから。

「F君だけで許してくれんかなあ・・・」という淡い期待はあっさり崩れ去り、F君が殴られ終わった後、私も同様にボコボコに殴られました。

その後、公園で二人で小一時間号泣したのを覚えています。

もし今こんな事があつたら、確実にYahoo! ニュースに載るでしょう。

子供の頃は大人達にボコボコにどつかれまくり、就職してからはパワハラにまみれた社会人生活を送り、やっと開業できたと思ったら、パワハラが絶対NGな世の中になっているという・・・。

思い出はいつの日もビターです。

技工士の皆さん、「手」は人を殴るのではなく、素晴らしい歯を作るために使しましょう。

## アラサー女をちょっと悦ばせる方法 5

「あと一言のチカラ～心と毛穴を埋めるもの～」

こんにちは、野元です。先日ドラッグストアに寄り、ずっと使っていて最近リニューアルした化粧下地（手ごわい毛穴を多少埋めてくれるやつ）をレジに出した私に、会計をしながら言ってくれた女性店員さんの思いがけない一言に驚きました。

「この商品、2～3時間くらいは化粧持ちがよくなりましたよ!」

コスメショップならまだしも、ドラッグストアですでに購入を決めている商品の説明をしてくれるなんて。沢山あるであろう新品を試されているなんて。すごい、と感動しました。

しかし、本当に救われたのは以下の気持ちです。

- ・リニューアルが良くなることばかりではないので購入を迷った不安感
- ・実はすでに別の下地も購入していたのでお金の無駄遣いではないかという罪悪感

…このZARDばりに揺れる想い、お分かりいただけないかもしれませんが。(orどうでもいい) 極論いんです、根拠なんてなくても。合理的でなくとも。何であれ、共感して安心させてくれる一言が嬉しい時があります。たったそれだけなのに、しばらく嬉しい日があります。

余計な一言に傷ついたことは、どなたにもあるはず。同じ一言なら私も誰かをちょっと、悦ばせたいと思ったのでした。

デザイナー 野元



歯科技工士

澤村純平

Sawamura Junpei

意外とアツい！  
歯技士さん。

— 澤村さんは技工歴・ラザロ勤続年数ともに3年目？  
はい、新卒で入社して今年で3年目です。

— 山口県出身だけど、どうしてラザロ？  
福岡の歯科技工専門学校に通っていたんですが、そこで先生からOBの杉山さん（ラザロ社員/2020.01号ご紹介）の話を聞いていて、自分も大阪トレンセンに通って、ラザロに入りたいと思いました。

— 「澤村は真面目に取り組んでいる。勉強会でいい質問ができる。」なんて褒められているのを最近よく耳にするけれど…？

それ当たり前じゃないですか…？（笑）でもありがとうございます。「自分や家族の口に入ってもいいと思うものをつくる」を信条に頑張っています。

— 現在23歳、何か目標ってありますか？  
まずは「会社にはないと困る人になること」です。プライベートでは、ギターが大好きなのでYouTubeで「弾いてみた動画」の配信にチャレンジしてみようと思っています！



◀ 宝物の Paul Reed Smith のギター。レアものです!! 曲線の美しさや細部のこだわりが最高。  
▼ 唐揚げが得意料理でよく作ります!! (ちなみに左利きです)



◀ 演奏動画の制作をしています。試行錯誤中です!

